



陵南小学校の校門付近に、「やさしい心」という石碑があります。

また、本校の教育目標は「やさしい心で たくましく 陵南をほこりに思う子」です。「やさしい心」は、陵南小学校の教育のキーワードなのです。

陵南小学校の子ども達は、全体的に穏やかで落ちています。それは、本校のよい校風や、地域の優れた伝統によって、育まれてきているのだと考えます。全校の縦割り活動で、子ども達が学年を超えて仲良く活動する姿は、「やさしい心」が具現化されたものだと思います。

しかし一方で、子ども達の間に呼び捨てや乱暴な言葉遣いがあり、一部とは言いながら、嫌がらせやいじめも見られます。そのような実態があることに悲しさを覚え、子ども達のもつ「やさしさ」の質が気になっています。

思いやりをもって接し、相手を傷つけることのない言動は、「本物のやさしさ」が礎となります。本校では、体験を通した学び合いによって、子ども達の「やさしさ」の質を高めたいと考えています。



例えば、高齢者体験学習で、子ども達は車椅子で移動したり、アイマスクをして歩いてみたりします。

自由に活動できない状態を体験し、健常者である自分の「ありがたさ」を実感します。

少年自然の家における宿泊学習では、テレビやゲーム機、漫画やおやつもない集団生活を経験します。

当たり前に思っている豊かな日常生活を振り返り、子ども達は「ありがたさ」や「もったいなさ」に気付いています。

いろいろな「ありがたさ」や「もったいなさ」が分かり、心から感謝できるようになったとき、人は「本物のやさしさ」を自覚し、それが言動になって表れてくると考えます。そのために、学校や家庭や地域で、子ども達が感謝できる場や機会を、さらに充実させていくことが大切だと思います。

平成17年度の各務原市社会福祉大会で  
次の方々が表彰されました。(敬称略)  
日頃のご活躍ありがとうございます。

#### 地域福祉功労

相澤 正人(前年度陵南自治会連合会長)

#### 民生委員児童委員功労

細江 孝治(朝日町3丁目・大牧団地担当)

#### 優良民間奉仕功労

服部 律子(朝日町2丁目南隣ケアルーム)

高橋美代子(朝日町2丁目南隣ケアルーム)

### 平成17年度を顧みて (編集後記に代えて)

平成17年度、陵南支部では、初めての試みとして、福祉に関する「地域住民意識調査」(アンケート調査)を実施したほか、80歳以上のお年寄りをお招きして「陵南敬老の集い」(お年寄りを囲む会)を、また65歳以上のひとり暮らしの方と70歳以上の高齢者夫婦だけの世帯の方にお集まりいただいて「歳末敬老の集い」(歳末福祉座談会)を開催しました。

アンケート調査を通じて、社協や福祉に関心をもつていただき、更にその結果を「アンケート調査報告」として全世帯にお届けしたことにより、地域の皆さんの考え方や社協・ボランティア活動・民生委員・近隣ケア・介護施設など福祉について、多少なりとも理解を深めていただけたのではないかと思います。

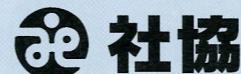
2度に亘る「敬老の集い」では、年度初めの計画を上回る大勢の方にご参加いただき、多くの方がこの催しを楽しみにして下さっているという思いが、主催者にとって大きな励みになりました。

特に、12月13日の「歳末敬老の集い」の日は、前夜から降り止まぬ雪の中、足元の悪い状況にも拘らず、なかには松葉杖など杖を頼りにお越しくださった方も何人かおられ感激しました。誠にありがとうございます。

「アンケート調査」や「敬老の集い」に際しましては、社協の役員はもとより、自治会長や近隣ケアの方々をはじめ、多くの方々にこれまでにない多大のお力添えを賜りましたことを深く感謝申し上げます。

今後とも、地域福祉のため、皆様方の一層のお力添えをお願いいたします。

皆々様のご健勝をお祈り申し上げます。



# 陵南支部だより

第 24 号

## たすけあい

社会福祉協議会  
陵南支部長 岡谷昭二

本年度、陵南小校区の多くの方々のご協力をいただいて、福祉に関するアンケート調査を実施しました。

ボランティア活動に前向きの方が回答者の80%を超え、ボランティア活動をしてよかったこととして「喜んでもらった」「仲間ができた」「社会に明るくなった」「知識や技術が身についた」「生きがいがもてるようになつた」などを多くの人が挙げています。

自由意見として「人は一人では生きていけません。自然なかたちでご近所の方をはじめ、多くの方々と助け合っていけたらいいのに」というご意見をお寄せいただきました。また、「社協の仕事、民生委員の仕事、どうなっているのか分からない。相談事が起こっても、その相談をどの仕事をしている人のところへもついたらよいのか分からぬから、まあいいかということになる」というご意見もありました。

支援を必要とする人がおられる一方で、その方々の力になりたいと思っている善意のボランティアも非常にたくさんいます。そしてボランティアの方も活動を通じて、感謝や笑顔、仲間や生きがい、知識や技術など多くの貴重な体験を授かっています。



陵南敬老の集い

人の為と書くと偽りになります。ボランティア活動は人の為だけでなく、ボランティア自身の為でもあります。

多くの善意の人々とその支援を必要とする方々とを如何にして自然なかたちで結びつけることができるか、それが一つの重要な課題であると思います。

民生委員や近隣ケアなど限られた人だけでなく、更にきめ細かいネットワークが必要でしょうし、自治会をはじめ関係諸団体と連携して、双方のコミュニケーションを深めるための出会いの場を提供することも社協の重要な役割であると感じました。

助け合いの輪が益々拡がっていくことを心から願っています。

## 平成17年度 陵南支部の会員募集実績

	加入率	特別会員	会費総額
H13年度	90.5%	340人	1,036.0千円
H14年度	91.3%	297人	1,020.5千円
H15年度	89.7%	240人	972.7千円
H16年度	89.5%	200人	953.2千円
H17年度	89.0%	115人	920.0千円

平成17年度の会員加入率は前年度を若干下回り、会費1,000円以上の特別会員も大きく減少した結果、陵南で集められた会費の総額は、前年度より3万円余り減って92万円となりました。

平成13年度と比べると、特別会員は約3分の1になり、会費総額は11万6千円もの減少となりました。

陵南で集められた会費の40%が市社協から交付され、これが陵南支部活動の貴重な財源となっています。

「地域の福祉活動を支えるため、皆様の一層のご理解とご協力を願いします。」



各務原市社会福祉協議会  
陵南支部

## 社協陵南支部の地域福祉活動



友愛訪問 H17.6.19



総会 H17.5.15

友愛訪問に出発

地域福祉について討議しました



ご協力ありがとうございました



親子ふれあいの会 H17.7.31



ご協力ありがとうございました

宝探しやドッジボールバーベキューなどを楽しみました



朝日町の夏祭り協賛 H17.8.6



大牧団地の夏祭り協賛 H17.8.20



陵南敬老の集い(お年寄りを囲む会) H17.10.2



マジックショー



大伊木秋祭り協賛 H17.10.9



陵南ふれあいフェスティバル協賛 H17.10.16



朝日町敬老の集い協賛 H17.11.3



歳末福祉座談会(歳末敬老の集い) H17.12.13



善護老人ホーム慈光園訪問 H18.2.28



大伊木町敬老の集い H17.12.22